

調達要求番号：

| 陸 上 自 衛 隊 仕 様 書 | | | |
|-----------------|--|-------------|-------------|
| 物品番号 | | 仕 様 書 番 号 | |
| 携 帯 さ く 岩 機 | | GE-M380126Y | |
| | | 防衛大臣承認 | 年 月 日 |
| | | 作 成 | 昭和34年10月26日 |
| | | 変 更 | 令和 4年11月22日 |
| | | 作成部隊等名 | 補給統制本部 施設部 |

1 総則

1.1 適用範囲

この仕様書は、陸上自衛隊において主として爆破作業などに使用する携帯さく岩機（以下，“さく岩機”という。）について規定する。

1.2 用語及び定義

この仕様書で用いる用語及び定義は、GLT-CG-Z000001による。

1.3 引用文書

この仕様書に引用する次の文書は、この仕様書に規定する範囲内において、この仕様書の一部を成すものであり、入札書又は見積書の提出時における最新版とする。

a) 規格

NDS Z 8011 角形銘板

b) 仕様書

DSP K 5203 外部用フタル酸樹脂エナメル（半つや）

GLT-CG-Z000001 陸上自衛隊装備品等一般共通仕様書

2 製品に関する要求

2.1 構成

構成は、調達要領指定書によって指定する場合を除き、表1による。

表1－構成

| 品名 | 数量 | 規定 |
|-----------|----|------------------------|
| さく岩機本体 | 1 | 構造及び規格などは、2.2及び2.4による。 |
| ロッド NO. 1 | 2 | |
| ロッド NO. 2 | 2 | |
| ロッド NO. 3 | 2 | |
| カービット | 6 | |
| クロスビット | 6 | |
| モイルポイント | 1 | |
| アースタンパ | 1 | |
| 背負具 | 1 | |
| 収納箱 | 1 | |

2.2 構造など

構造などは、次による。細部は承認図面による。

a) さく岩機本体

さく岩機本体は、製造者が規定する仕様及び社内規格によるほか、次による。

- 1) さく岩機は、軽量及び小型とし、操作手1名で容易に取り扱うことが可能とし、かつ、堅ろう性を備えた製品とする。
- 2) 切粉の排出は、内蔵コンプレッサ又はハンマピストンによる高圧エアによって強制的に噴出する機能を備える。
- 3) 気化器は、無浮子式とし、所定の仰角の掘削が可能とする。
- 4) ドリルからコンクリートブレーカへの切替えが、容易に可能とする。
- 5) 自動ガス道清掃装置を備えた製品とする（コンプレッサ付きのものを除く。）。

b) ロッド

ロッドは、22 mm角テーパ式とする。

c) ビット

ビットは、7/8インチとし、着脱部はテーパ式とする。

d) アースタンパ

アースタンパは、7/8インチとする。

e) 背負具

背負具は、さく岩機本体を運搬するための機能性を備え、さく岩機本体の取付け及び取外しが容易とし、かつ、堅ろう性を備えた製品とする。

f) 収納箱

収納箱は、ロッド及び背負い具を除き、全構成品を収納可能とする。

2.3 材料・部品

材料及び部品は、日本産業規格品又は同等以上とし、かつ製造者が規定する社内規格に合格した製品とする。

2.4 寸法・質量

寸法、質量及び数量は、表2を標準とするほか、製造者が規定する仕様及び社内規格による。細部は、承認図面による。

表2—寸法、質量及び数量

| 項目 | | 規格など | 数量 |
|--------|-----------------|-------------------------------|----|
| 寸法 | 本体全長 | 800 mm以下 | — |
| | ロッド | No. 1 400 mm～500 mm | — |
| | | No. 2 800 mmを標準とする。 | — |
| | | No. 3 1200 mmを標準とする。 | — |
| | ロッドシャンク | 22 mm六角×83 mm又は22 mm六角×108 mm | — |
| | カービット | 34 mm/32 mm/30 mmとする。 | 各2 |
| | クロスビット | 34 mm/32 mm/30 mmとする。 | |
| | モイルポイント | 300 mm～400 mm | — |
| アースタンパ | φ170 mm～φ200 mm | — | |
| 質量 | 30 kg未満とする。 | | |

2.5 性能・諸元

性能及び諸元は、表3による。細部は、承認図面による。

表3－性能・諸元

| 項目 | | 規定 |
|--------|--------|---|
| 機 関 | 型式 | 2サイクル 空冷ガソリン機関 |
| | 点火方式 | フライホイールマグネット式 |
| | 回転速度 | 2 4 0 0 r p m～3 2 0 0 r p m |
| | 排気量 | 1 5 0 c c～3 0 0 c c (コンプレッサを含む。) |
| | 燃料混合比 | 2 5 : 1又は5 0 : 1とする。 |
| | 始動方法 | リコイルスタータ式 |
| 性 能 | 掘進速度 | 普通花こう岩において、3 2 m mカービットを使用した場合は、2 5 c m / m i n以上とする。 |
| | 最大掘進能力 | 5 m以上 |
| | 最大掘進角度 | 仰角は、4 5 ° 以上とする。 |
| | 燃料消費量 | 通常使用において2. 5 L / h以下とする。 |

2.6 塗装

塗装は、次による。細部は、承認図面による。

- a) 塗装は、収納箱を除き、製造者が規定する仕様及び社内規格による。
- b) 収納箱は、DSP K 5 2 0 3の色番号2 3 1 4 (OD色 7. 5 Y 3 / 1) 又は同等以上の無鉛塗料を使用する。

2.7 製品の表示

製品の表示は、次による。細部は、承認図面による。

- a) 製品の表示は、GLT-CG-Z 0 0 0 0 0 1の2.3によるほか、NDS Z 8 0 1 1に示す1種銘板を、さく岩機の機能及び性能に影響がない位置に取り付ける。
- b) 収納箱に、GLT-CG-Z 0 0 0 0 0 1の図2cに示す物品管理区分標識を表示する。

3 品質保証

監督及び検査は、契約担当官等が定める監督・検査実施要領による。

4 出荷条件

4.1 包装

包装は、調達要領指定書によって指定する場合を除き、商慣習による。

4.2 包装の表示

包装の表示は、調達要領指定書によって指定する場合を除き、商慣習による。

5 その他の指示

5.1 附属品・予備品

附属品及び予備品は、製造者が規定する仕様及び社内規格による。細部は、承認図面による。

5.2 承認用図面等

契約の相手方は、GLT-CG-Z 0 0 0 0 0 1の箇条6に基づき、2.2, 2.4, 2.5 (カタログでも

可)、2.6、2.7及び5.1のほか、各構成品の外観図についての承認用図面各3部ほかに、承認願書だけ1部を契約担当官等に提出し、承認を受ける。

5.3 納入書類

5.3.1 添付書類

契約の相手方は、調達要領指定書によって指定する場合を除き、さく岩機1台ごとに表4の書類を添付する。

表4－添付書類

| 番号 | 名称 | 数量 ^{a)} | 摘要 |
|---|-----------|------------------|---|
| 1 | 取扱説明書 | 1 | 日本語版とし、細部は、GLT-CG-Z000001の7.1 a)、7.2 a)及び7.3 a)による。 |
| 2 | 整備資料(第1種) | 1 | |
| 3 | 部品表(第1種) | 1 | |
| 注 ^{a)} 数量を変更する場合は、調達要領指定書によって指定する。 | | | |

5.3.2 提出書類

契約の相手方は、調達要領指定書によって指定する場合を除き、製品納入時、陸上自衛隊関東補給処古河支処に表5の書類を提出する。

表5－提出書類

| 番号 | 名称 | 数量 ^{a)} | 摘要 |
|--|---------------------|------------------|---|
| 1 | 取扱説明書 | 1 | 日本語版とし、細部は、GLT-CG-Z000001の7.1 a)、7.2 a)及び7.3 a)による。 |
| 2 | 整備資料(第1種) | 1 | |
| 3 | 部品表(第1種) | 1 | |
| 4 | 完成品写真 ^{b)} | 一式 | 三方写し(前、後、斜め)とする。 |
| 5 | 試験成績書 | 1 | 市販品の場合は、品質保証書に代えてもよい。 |
| 注 ^{a)} 数量を変更する場合は、調達要領指定書によって指定する。 | | | |
| 注 ^{b)} 過去に納入実績があり、前回納入時と変更のない場合は、省略してもよい。 | | | |

5.4 仕様書に関する疑義

この仕様書に関する疑義は、GLT-CG-Z000001の8.3による。